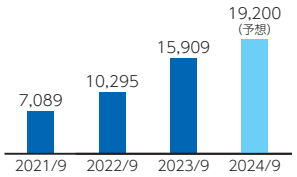
財務ハイライト

決算のポイント

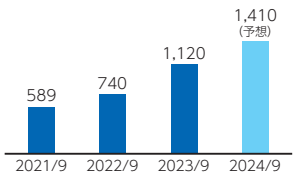
大口案件に加え、中小案件も着実に積み上げた結果、前年同期比で順調な成長を遂げることができました。

- ●イニシャル:11,116百万円(前年同期比55.2%増)
- ●ストック　：1,243百万円(前年同期比43.7%増)
- ●フィー　　：2,396百万円(前年同期比82.0%増)
- ●スプレッド：1,151百万円(前年同期比21.2%増)

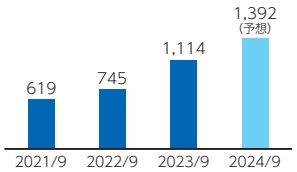
売上高 (百万円)



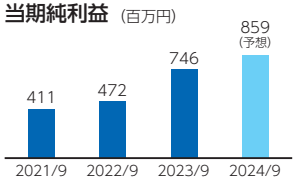
営業利益 (百万円)



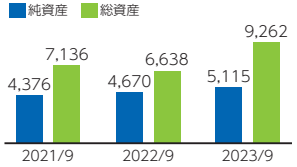
経常利益 (百万円)



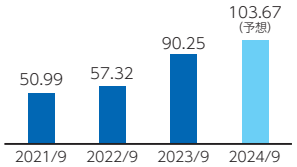
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



総資産／純資産 (百万円)



1株当たり当期純利益 (円)

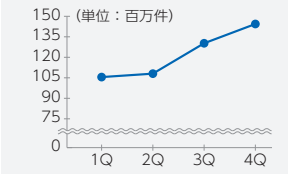


KPI の推移

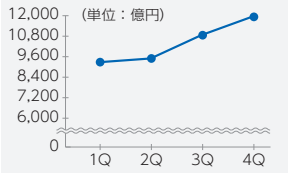
■ **稼働端末数**(単4Q)
298,818台
(前年同期比 1.5 倍)

アライアンスパートナーを通じた新規加盟店の獲得により決済端末販売および稼働が順調に進み、着実にKPIを伸ばすことができました。

■ **決済処理件数**(単4Q)
1億4,438万件
(前年同期比 1.6 倍)



■ **決済処理金額**(単4Q)
1兆1,930億円
(前年同期比 1.6 倍)



ホームページのご案内

決算説明資料や各種開示資料等のタイムリーな情報提供に努めています。ぜひ、ご覧ください。

下記URL、もしくはQRコードからアクセスください。
https://gmo-fg.com/

会社概要 (2023年9月30日現在)

会社名	GMOフィナンシャルゲート株式会社 (GMO Financial Gate,Inc.)
代表者	代表取締役社長　杉山 憲太郎
設立	1999年9月7日
資本金	16億2,993万円
従業員数	108名(連結)

株式の状況 (2023年9月30日現在)

発行可能株式総数	28,761,360株
発行済株式総数	8,305,340株
株主数	2,081名

株主メモ

証券コード	4051
上場証券取引所	東京証券取引所 グロース市場
事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月
基準日	毎年9月30日
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵送物送付先および電話照会先	三井住友信託銀行株式会社　証券代行部 〒168-0063　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL:0120-782-031(通話料無料)
公告掲載方法	電子公告により行います。 事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL:https://gmo-fg.com/

証券コード：4051

GMO FINANCIAL GATE

Business Report

2023年9月期　2022.10.1 ▶ 2023.9.30

株主の皆様へ

アフターコロナ施策が奏功。インバウンド需要の回復を捉え、決済プラットフォームが順調に拡大

代表取締役社長
杉山 憲太郎

■ 大小様々な案件の積み上げに加え経済活動の再開も寄与し、着実な成長を実現

2023年9月期においては、新規感染者数が拡大する局面が見られたものの、総じて新型コロナウイルス感染症の影響が薄れ、経済活動が再開に向かいました。特に、インバウンド需要の回復は顕著に現れ、当社グループがコロナ禍より推進していたインバウンド関連加盟店の開拓を中心としたアフターコロナ施策が奏功し、順調に決済ボリュームが拡大しました。また、新規案件についても着実に積み上げることができました。日本郵便様をはじめとした大口案件に加え、飲食店や美容サロンといった中小案件の流入も順調に増加し、当社決済プラットフォームの顧客基盤拡充を図ることができました。
当社グループは引き続き、必要不可欠な社会インフラである「キャッシュレス決済」を担う企業として、株主の皆様の期待に応えるべくより一層邁進してまいります。
株主の皆様におかれましては、当社グループの事業活動に引き続きご理解いただき、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申しあげます。

Vision

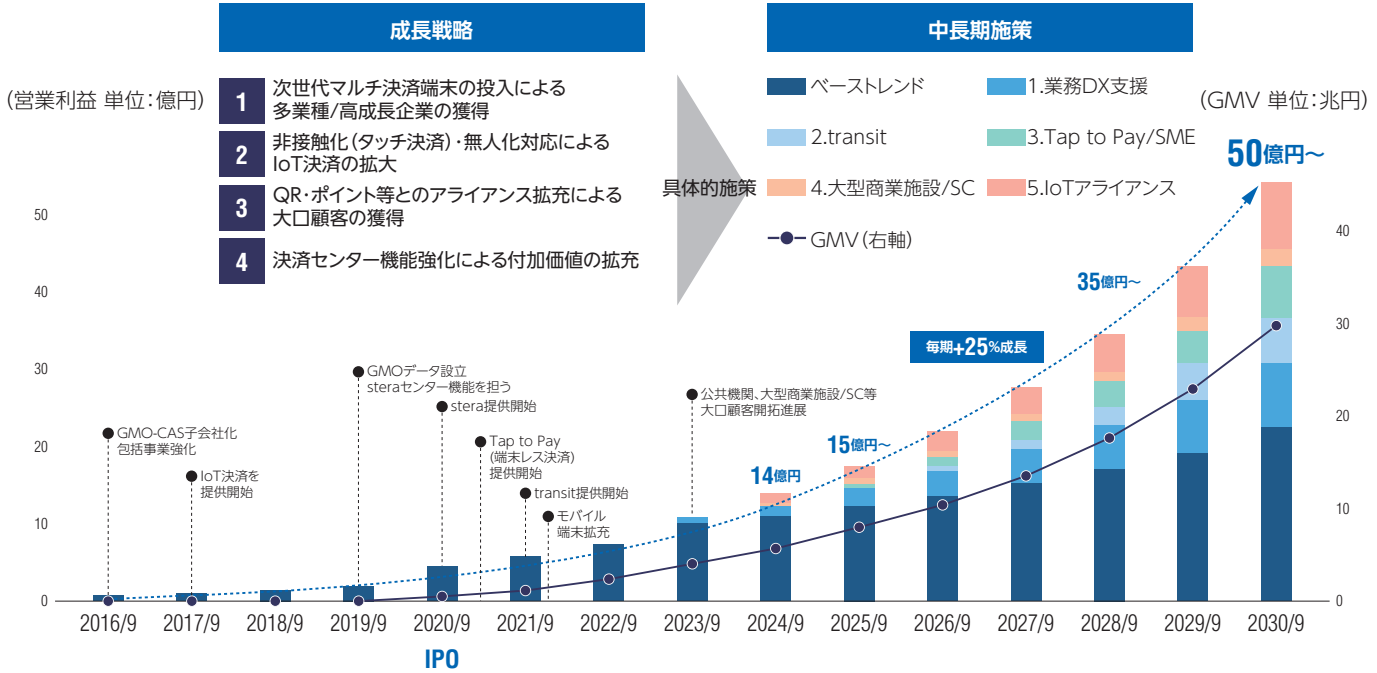
決済に変革 社会を変える
No.1のキャッシュレスプラットフォーマーへ

あらゆる業種業態の加盟店様の「決済という行為」を、
もっと便利で簡単に、さらには事業に融合させることで
より良い社会を創り出します

中長期 業績目標の更新

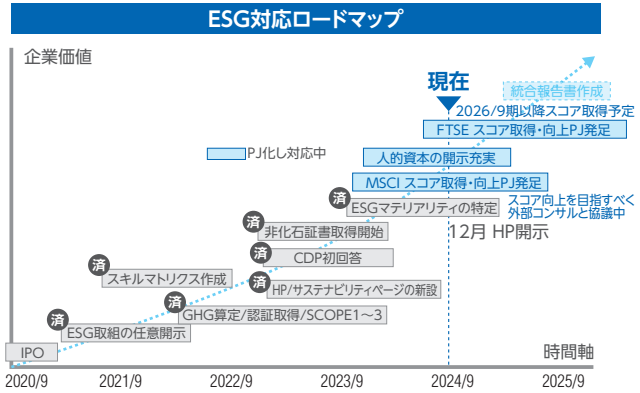
上場時に策定した中期計画は前倒しで進捗。新たに5か年計画を策定し、加えて節目となる2030年・営業利益50億円の達成に向け、各種営業施策を推進

営業利益　成長曲線



「2025 年 9 月期・営業利益 15 億円」という上場時目標を達成しつつあることから、2024 年 9 月期を 1 期目とした 5 か年計画と、加えて節目となる 2030 年 9 月期の営業利益目標を新たに開示しております。現在掲げている 4 つの成長戦略は引き続きベースとしつつ、細分化された 5 つの施策を中長期に展開することにより、更なる営業利益成長を目指してまいります。

ESGに関する取組



上場以来、より多くのステークホルダーの期待に応えるべく ESG 関連の対応を高度化してまいりました。直近では ESG に関連したマテリアリティを特定し当社ホームページに掲載しております。是非ご覧ください。

https://gmo-fg.com/sustainability/materiality/index.html